

文化祭

第73回文化祭「輝け 令和の初舞台 ～つなごう 伊敷の1ページ～」では、各学年・各団体が素晴らしい発表や展示をしており、感動した一日になりました。

二年生は総合的な学習で「平和について考える」をテーマに、これまで学習をしてきました。学習の一環として一日遠足では知覧特攻平和会館、修学旅行では長崎原爆資料館や平和講演などを見聞きすることで、戦争の悲惨さを学び、平和な未来を願い亡くなった人たちの思いにふれ、改めて平和とは何なのか、平和な世界を次の世代に残すには何をすべきなのか考えてきました。

構成劇「ペリリュー」は、そんな私たちの思いを観ている人たちに伝えるものであり、私たちの思いは十分に伝わったと思います。

文化祭当日の学年放送でも伝えましたが、この日はたくさんの幸せを感じることができました。皆さんに感謝です。ありがとうございました。

大きな行事がまた一つ終わりました。文化祭前と文化祭後であなたの中で何が変化し、何ができるようになりましたか。文化祭で学んだことを日々の学校生活で発揮していきましょう。



進路選択

三年生にとっては、いよいよ中学校卒業後の進路選択をする時期となってきました。

11月末にある三者面談では、自分の希望する進路先(理想)と自分の実力(現実)を照らし合わせ、希望通りのままでいくのか、それとも進路変更をすべきなのかを三者で話し合い、進路選択をしていきます。

三年生は、今、理想と現実のギャップに悩んでいる人が多いと思います。「自分には行きたい高校があるけど、その高校に見合う学力がない。どうすればいいのだろうか・・・。」と。

進路選択は、自分の考えや親・学校など周囲の人たちの考えを参考に、最終的には自分自身で決定しなければいけません。

皆さんにとっては一年後のこと。一年後、自分自身で決定する力が身に付いてないといけません・・・。

物事を決定するとき、「周りがするから」といって自分自身とは向き合わず、周囲の動向に流されてしまうところはないでしょうか。

一年後を見据えたとき、一人一人がじっくりと考え、判断、行動、そしてその結果の責任までも負う力を今後付けていく必要があると思います。

